

卓 球 競 技

日 時 平成28年7月2日(土) 9:00
3日(日) 9:00
会 場 秋田県立体育館

競 技 役 員

総務委員長	浅野 清光
委員	寺本 尚史 竹下 大樹 伊藤 慧理子 八重樫 知宏
競技委員長	山添 誠隆
委員	佐藤 彰彦 坂本 文人 小林 貢 渡部 英昭 森本 真理 杉浦 克哉
審判長	鳥塚 キヌ子
審判員	東北地区高等専門学校卓球部員
医務員	西館 恵美
競技補助員	秋田工業高等専門学校卓球部員

競 技 要 項

1. 競技人員 (1) 団体戦1校1チーム、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内。
(2) 個人戦
【男子】シングルス8名、ダブルス2組以内(団体戦に申込んだ者に限る。)
【女子】シングルス4名、ダブルス2組以内
2. 競技規則 (1) 平成28年度(公財)日本卓球協会日本卓球ルールによる。
(2) 使用球は、日本卓球協会公認球で40mmボール白とする。
3. 競技方法 (1) 団体戦
[ア] 7チームをA(3チーム)、B(4チーム)2つのブロックに分け、Aブロックはリーグ戦、Bブロックはリンク戦を行い、各ブロックの上位2チームで決勝トーナメント戦を行う。
その組合せは次のとおりとし、3位決定戦を行う。
Aブロック1位とBブロック2位
Bブロック1位とAブロック2位
[イ] 4シングルス、1ダブルスの3点先取法とし、シングルス、ダブルスともに11本5ゲームマッチとする。
[ウ] ダブルスのオーダー順位は3番に置き、同一選手がシングルス、ダブルスに重複して出場してもよいが、1、2番に出場する選手のみでダブルスを編成することはできない。
[エ] オーダーの提出は、試合開始10分前又は前試合終了直後とする。
[オ] リーグ戦及びリンク戦における順位は、次の順序に従って決定する。
①勝率による。
②2チーム同率の場合は、相互の試合で勝ったチームを上位とする。
③同率の2チームが対戦していない場合及び3チーム以上が同率の場合は、マッチ率、次にゲーム率、さらにそれも同率ならばポイント率による。
率は、次の算出率によるものとし、値の大きい方を上位とする。
率=取得数/失点数
(2) 個人戦
トーナメント戦とし、シングルス、ダブルスともに11本5ゲームマッチとする。
3位決定戦を行う。

4. その他
- (1) 団体戦の組み合わせにおいては、前年度1位と2位のチームが同一ブロックに入らないようにする。前年度1位と2位のチームは、AブロックのA、BブロックのDのいずれかに入ることとし、どちらに入るかは抽選により決める。
 - (2) 選手は、本年度の日本卓球協会指定のゼッケンを背につける。